

日本社会事業大学専門職大学院 リカレント講座

2024

●日時: **10/26** (土)

13:30~16:30

●受講料: **2,000** 円(税込)

●定員: **30** 名 ※定員になり次第締切

●授業形態: **対面** または **Zoom**

※社会情勢の変化により、オンライン講座のみになる可能性があります。オンライン受講の場合、インターネット環境及びノートPC等(マイク・カメラ付)が必要となります。

厚生労働省「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」では、ひきこもりを「様々な要因の結果として社会的参加(義務教育を含む就学、非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など)を回避し、原則的には6カ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態」と定義しました。

内閣府の2022年度「子ども・若者の意識と生活に関する調査」では、ひきこもりの状態にある人は、全国約146万人と推計され、様々な支援が模索されています。近年、インターネット空間を利用した仮想空間・メタバースを活用したひきこもり支援が試みられるようになりました。メタバースの実践事例から、ひきこもりの人の支援を考えます。

どなたでも受講いただけます

講座R2

ひきこもりの人の支援を
メタバースの実践から考える

進行予定

※内容が若干変更になる場合があります。

13:30~15:00

「ひきこもり支援とメタバースの活用」

ひきこもり支援とメタバースの実践報告

高橋 徹成氏、岸田 耕二氏

15:00~16:30

●ひきこもり支援に関するグループ意見交換

●ゲスト講師との意見交換

進行: 曾根 直樹

ゲスト講師

たかはし てつなり
高橋 徹成氏

江戸川区福祉部生活援護管理課長

きしだ こうじ
岸田 耕二氏

社会福祉法人すいせい 理事長

企画・進行

そね なおき
曾根 直樹

(本学教授)

専門: 障害福祉

資格: 社会福祉士

担当科目: 障害者支援の理論と方法、

共生社会の仕組みとデザイン、成年後見と意思決定支援、

障害者の地域生活支援と協議会 他

公益活動: 内閣府障害者政策委員会専門委員、

日本障害者虐待防止学会事務局長、

東京都自立支援協議会副会長



お申込み方法

①本学 Web サイトの申込フォームからお申込ください。

- ②振込案内、申込内容がメールで自動返信されます。
- ③受講料を金融機関よりお振込みください。
- ④ご入金を確認後、受講日の前日までにはご登録のメールアドレス宛に授業案内のメールをお送りいたします。大学院教務課(inkyomu@jcsu.ac.jp)からのメールを受信できるようにしておいてください。
- ⑤当日は振込を証明できるもの(振込明細書等)をご用意の上、お申込みの参加形態で受講してください。



対面会場アクセス

文京キャンパス 文京区小石川 5-10-12



東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅下車 徒歩 5分

お問合せ

日本社会事業大学 大学院教務課

☎042-496-3105

✉inkyomu@jcsu.ac.jp